

会派代表質問

市の発展と
白里地域の活性化を目指して

花澤 房義 議員



問 駅周辺の整備は、本市の最重要課題と考え、大網駅東土地区画整理事業の進捗状況について伺います。

答 本年度は、千葉銀行前交差点とアミリイ前交差点を結ぶ都市計画道路の早期開通を目指し、道路の築造工事に着手したところです。引き続き残る権利者にご理解とご協力を求めています。道路の早期開通と事業の早期完了を目指します。

問 みどりが丘市有地活用の進捗状況、今後の業務内容とスケジュール及び事業費の見込みについて伺います。

答 産科医療施設や商業施設に進出意欲のある事業者からヒアリング調査を行い、施設の機能や規模、配置計画、運営に至るまでの全体事業スキームについて検討しているところ

関連質問

田辺 正弘 議員



問 本庁舎の整備検討について

答 現在の本庁舎は、建築後約45年という非常に長い年月を経過しております。現在行っている本庁舎の劣化度調査の報告書が3月末に提出されますので、この内容を詳細に確認した上で、今後の対策を検討してまいりたいと考えます。

問 本庁舎にふさわしい庁舎の移転建築も含めて整備検討し、方向性を見い出していきたいと思います。

答 将来にわたり現状のままでよいというわけではございませんので、今後市民の皆様の利便性や維持管理費等を含めた経済性、環境への配慮など、さまざまな点を総合的に勘案しながら、安定的に行政機能が維持できるよう、移転による建て替えも含めまして幅広く検討をしてまいりたいと考えております。

です。

平成29年度は、事業に参画していただける事業者の募集、施設の設計や敷地の造成工事にも着手したいと考えております。

事業費は確定しておりませんが、市の負担として、用地の造成や外構関連工事、子育て支援施設の整備費用が見込まれます。

問 既に基本計画を策定している道の駅について、現在の検討状況と市の意向について伺います。

答 白里地区の道の駅については、事業化の可能性について検討を行ってきました。平成24年度に作成した道の駅基本計画に基づき事業を行った場合、近隣の施設の状況からも、大変厳しい経営状況になると予測され、また、施設建設には概ね8億円

関連質問

北田 宏彦 議員



問 本市では、2016年1月から128号沿道の地区計画制度の運用を開始し、沿道の賑わいと雇用促進、

税収増などを期待している。しかし、農振農用地との基本調整ができていない為、手続きができずに、事業者が撤退している状況である。今後、どのように農振農用地との矛盾を解消し制度の運用を図るのか。

答 県農地関係部局の弾力的な判断を求め、市長から直接に農林調整の円滑化を要請しております。

問 現状のままでは、商業施設等を立地しようという事業者は来なくなる。しっかりと取り組んで頂きたい。

問 みどりが丘市有地の活用について、PPPの先駆的実例もある東洋大学に依頼している。住民も期待しているので、事業化に向けて速やかに進めて頂きたい。

程度の経費が見込まれるため、直ちに施設建設を進めることは、厳しい財政状況から極めて難しいと考えております。しかし、白里地区に地域活性化のための交流拠点は必要であることから、規模、経営形態などについてさらに検討を加え、整備の方向性について検討いたします。

問 本市の貴重な観光資源である、白里海岸の今後のあり方について、どうお考えか伺います。

答 市としては、夏場の海水浴客だけではなく、1年を通じて多くの観光客に訪れていただけるよう、イベントや各種メディアを活用した海岸全体の魅力のPRに努めてまいります。今後、関係団体や、地元の皆様と議論し、様々な取り組みを実施したいと考えております。

この他、「平成29年度当初予算について」、「金谷川河川改修事業について」、「教育行政について」、「市役所庁舎の整備について」質問いたしました。

関連質問

小金井 勉 議員



問 持続的な発展と魅力ある都市づくりの実現に向けて!!

問 海岸振興の関連について質問いたします。道の駅ですが、市長はどのように考えているのか。また、今後どのように進めていくつもりなのか伺いたします。

答 白里地区に道の駅のような地域活性化のための交流拠点、これを整備したいというふうに考えております。どのような施設であれば地元の皆様のご理解、ご協力を得られるのか。まずは地元住民の方の意見を伺いながら、その上で市として実現可能な整備方法、あるいは持続可能な運営方法を検討しまして、施設整備など具体的な作業を今後進めてまいりたいと考えております。

他、金谷川改修事業の早期実現に向けた対策について質問しました。

会派代表質問

大網駅前広場の安全対策と整備・ルール作りを推進せよ！

市議会公明党 前之園 孝光 議員



1. 公明党市議会議員は、現場で見たこと、実感したこと改善したいこと、市民の代弁者として今後の大網白里市のために、いろいろと建設的な質問、提案を致していきます。

2. 自公政権の発足以来、日本経済は着実に回復に向かっていますが、まだ道半ばでございます。ようやく見え始めた希望を地方や中小、小規模企業、家計へと広げなければなりません。最重要課題は経済再生と社会保障の充実であり、成長の成果を全国隅々まで、お届けすることです。そのために公明党の地方議員と国会議員、約3000人のネットワークをフル回転させ政策実現に取り組みでまいります。

3. 年金のない方を早期に救済するため、年金の受給資格を25年から10年に短縮する措置の実施時期を前倒しする

無年金者救済法が成立しました。この法律は公明党が強く求めて成立したものであります。これによりまして、約64万人の無年金の方々が年金を受け取れるようになるだけでなく、将来にわたって無年金の方を減らすなど、幾重にも大きな意義があるものでございます。本年10月から対象者への年金支給が始まりますが、公明党としても、対象者への周知徹底や請求手続が円滑に実施できるよう、推進したいと思っております。

4. 年末に決定した税制改正では、庶民と中小、小規模企業を守る減税を押し進めました。特にパートで働く主婦などがある世帯の配偶者控除の年収要件につきましては、いわゆる103万円の壁にとらわれることなく働けるよう、年収要件を150万円以下に引き上げ

ました。公明党はパートで働く方の希望を実現し、中小、小規模企業の未来を開く働き方改革にこれからも全力で取り組んでまいります。

5. 市政に対する質問として

① 市長の今後2年間のビジョンについて質問、要望しました。

② 平成29年度予算編成について

③ 「各課での特筆すべき新規事業や事業の拡充など重点施策」について質問しました。

④ 旧大網小学校の校庭は大網幼稚園の駐車場に整備されましたので、プレハブ校舎とプール付き校舎の有効活用について要望しました。

⑤ 大網駅東土地区画整理事業の安全対策と事業推進について要望。

⑥ 金谷川の改修事業の推進と安全対策について要望しました。

⑦ 大網駅前広場の安全対策と整備・ルール作りについて要望しました。

⑧ 臨時福祉給付金1万5000円の支給対象者への申請の推進を要望しました。

関連質問

秋葉 好美 議員



問 年金受給資格改正法について伺います。年金受給資格を得るために、保険料の納付期間を25年から10年に短縮する改正年金機能強化が、昨年11月国会で可決、成立しました。そこで3点伺いたします。

1. 点目、政府として、平成29年8月に施行され、10月から言っているがいつ頃からか。また本市での対象者はどれくらいか伺います。

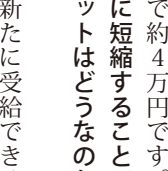
答 65歳以上の対象者への支給は、2月末から7月までの間、年金の高い順に5回に分けて請求手続ができることとなります。また本市での対象者は約370名とのこと。

問 国民年金の加入期間10年で年金支給額が約2万位と言われているが、実際はどのくらいか伺います。

答 10年で約1万6000円、15年で約2万4000円、20年で約3万

関連質問

山田 繁子 議員



問 都市公園に高齢者に配慮した健康遊具の設置について

高年齢者の増加や公園への健康遊具の設置は、高齢化の進展を反映したものであります。それだけでなく、社会全体で健康への関心も高まり、国の高齢者施策においても介護予防

関連質問

山田 繁子 議員



問 都市公園に高齢者に配慮した健康遊具の設置について

高年齢者の増加や公園への健康遊具の設置は、高齢化の進展を反映したものであります。それだけでなく、社会全体で健康への関心も高まり、国の高齢者施策においても介護予防

という考えから高齢者の健康づくり活動は重要です。本市内には現在33カ所の都市公園がありますがその内5カ所のみに高齢者向けの健康遊具が設置済みでありますが当初設置器具数37から現状は24器具からなり設置数が減っているの件に関してどのように考えておられるのか、又本市の一番東側にあるわらび台公園には、未設置となっている。本市都市公園と同様に健康遊具への取り組みはどうか。

答 まずは子供向け遊具の改修を最優先に取り組んだ上で、健康遊具の改修又設置されていない公園への新たな設置は市全体を見ながら検討する。

問 この3月でまちづくりサポートセンターが閉鎖されると聞いております。市として平成30年度に新たに立ち上げるセンターはどのようなものであるか。

答 平成30年度を用途に(仮称)市民活動支援センター設立に向け準備をしていく。現在先進自治体の事例を調査研究し設立に向け努力しています。